

# どんなおしごと？

あらゆる側面から歯と口の健康を守ります！



歯科医師が

## 01

### むし歯をけずって歯型をとる

①超高速で回転する「タービン」の先に「バー」を付けてむし歯をけずります



②つめ物を作るため、ヒンヤリした粘土のような物をかんで歯型をとるか、「口腔内スキャナー」で口の中を撮影します



歯科衛生士が

## 02 模型を作る準備をする

歯型をとったらすぐに、歯科衛生士さんが「石膏」をていねいに流しこみます



むし歯や歯周病の“予防”を全力でサポート！  
診療の補助も大事なお仕事です

### ● 歯のクリーニング

「スケーラー」という器具で歯ブラシでは取れない歯石を取り、専用のブラシでみがいて歯の表面をなめらかにします



### ● 歯みがきの指導

みがき残しやすい所をチェックし、一人一人に合ったみがき方を教えます



## 04

歯科医師が

完成したつめ物を、患者さんの口に装着します



つめ物に入れ歯、矯正装置にマウスピース…  
技工物の製作はお任せを！

歯科技工士が

## 03 模型から作る



- ① 歯科用のロウでつめ物の形を作ります
- ② そのロウを石膏に埋めこんで電気炉で焼きます
- ③ ロウがとけた所に金属を流しこみ、固まったらみがきます

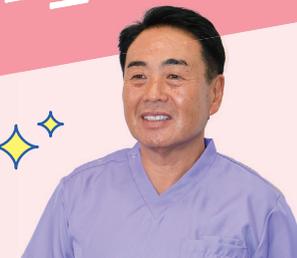
## データから作る



- ① コンピューターでつめ物の形を設計します
- ② 機械が自動でブロックをけずります
- ③ 歯科技工士が調整してみがきます

- 歯科医師のおしごと
- 歯科衛生士のおしごと
- 歯科技工士のおしごと

歯や口を守るプロとして、人の一生を支えます



長野県歯科医師会 会長 伊藤 正明さん

“歯医者さん”には、みなさんにも身近な「歯科医院」と、手術などのむずかしい治療をする大きな病院の「歯科口腔外科」があります。そのどちらも、国が定めた資格を持った「歯科医師」「歯科衛生士」「歯科技工士」という三つの専門職を中心に、チームになって患者さんのために働いています。

だれでも年をとると体が弱っていきますが、口の力が弱ると大変。食べることがむずかしくなり、命にかかわります。そのため歯科は、むし歯などを治すだけでなく、検診やさまざまな取り組みで歯や口が弱らないよう守り「いつまでも自分の口で食べられる」ように支えることも、大切な役割です。

人の一生を支える医療の仕事として、やりがいもあり、資格を生かして自分に合った働きかたができる歯科専門職をぜひ知ってほしいと思います。

インタビュー 1 歯科医師

# むずかしい治療に、はば広く対応 病院の歯科口腔外科の仕事とは

仕事に直結!  
歯科医師の勉強はむだがない



手術も多い  
歯科口腔外科

病院の「歯科口腔外科」は、ふつうの歯科医院とは役割がちがいます。大きくちがうのは、手術が中心であること。入院患者さんのお口の管理や、救急患者さんの対応もあります。歯科医師を選んだのは、子どものころ歯科医院によく通い、仕事が想像できたから。そして大学で学ぶ内容が、すべて将来の仕事につながると感じたからです。実際、歯学部6年間の勉強は、一つのむだもなく仕事に役立っています。

## 一人一人の患者さんに ぴったり合う治療を

口は食べるだけでなく、味わったり話したり、人生の楽しみを支えています。そのトラブルを解決する歯科医師の仕事は、重要だと感じます。患者さんは一人一人、顔立ちや歯・あごの形、暮らしかたもさまざま。だからこそ、その人にぴったり合う治療を考えます。症状が良くなったとき、むずかしい手術が成功したとき、小さなお子さんや障がいのある患者さんが治療に取り組みたときなど、毎日やりがいを感



患者さんとの  
対話を大切に

じています。

北アルプス医療センター  
あづみ病院(池田町)  
ながしおさちほ  
長汐沙千穂さん

長汐さんの経歴 : 東京都清瀬市生まれ  
.....  
日本大学歯学部歯学科▶信州大学医学部附属病院(研修医)▶佐久市、松本市、石川県金沢市の病院▶結婚・出産で現場を離れ信州大学大学院進学▶上田市の病院▶現職

## 実はとてもはば広い、歯科医師の 専門分野

歯科医師の専門分野は、実はとてもはば広く、私のようにあごの手術を専門にする人もいれば、治療に使う材料や方法を研究する人もいます。仕事をしながら、学びたい分野の知識や技術を深めていけばいいのです。



病院の歯科口腔外科では、高度な手術を行うことも、地域に密着して困りごとに広く対応することもできます。私は、



地域の人たちの悩みを一つでも多く解決したいと思っています。

休日の過ごしかた  
.....  
大会優勝をめざし  
病院の卓球部で  
練習中!



- 休日は子どもの習いごとの送り迎えや家事で過ぎていくことが多いですが、自分の時間があれば卓球や釣りを
- 楽しみます。大学から始めた卓球は、いまも病院の卓球部で続けていて、大会で優勝できるよう練習しています!

インタビュー 2 歯科医師

# 地域に少ない歯科医院を 守ろうとバトンを引きついで

2カ所しかない歯科医院が、  
さらに減る!?

父が歯科技工士だったため、子どものころは歯科医院や大学病院によくついて行きました。そこで出会った歯科医師の先生たちは常に勉強熱心で、その姿にあこがれたのが始まりです。

今年、自分の歯科医院を開きました。開業先は山形村。二つしかない歯科医院のうち片方の先生が引退し、後をつぐ人を探していたのです。これから長く地域に寄りそっていきたいです。



地域の風景が  
見渡せる待合室

## 「病気になる前から」関われる 歯科医師

歯科医師は、病気になる前から関われるめずらしい医療職です。山形村には農家も多いですが、農作業は体力がいるからか、みなさん

休日の過ごしかた  
.....  
学生時代の仲間と  
テニスを楽しむ  
最近ゴルフも始めました!

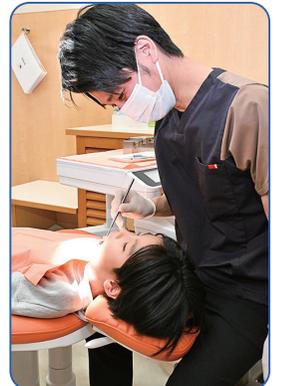


- 学生時代に熱中していたのがテニスです。いまも中学や高校時代の仲間と、月に1回程度集まって楽しんで
- います。最近、ゴルフも始めました。こちらはまだまだ勉強中。まずは打ち方から練習しています。

ひだまりデンタル  
クリニック 院長  
うちかわりゅうたろう  
内川竜太郎さん

内川さんの経歴 : あづみのし  
安曇野市生まれ  
.....  
松本県ヶ丘高校▶松本歯科大学歯学部▶松本歯科大学病院(研修医)▶松本歯科大学大学院▶松本市の歯科医院▶2025年7月、ひだまりデンタルクリニック(山形村)開業

健康意識が高めだと感じます。90代でも全部自分の歯が残っている人もいて、そんなふう



## 現場の歯科医師として、 これからの学生へ

僕は診療のほか、母校の歯科大学で授業をする機会もあります。歯科の知識や技術だけでなく、現場で学んだ地域医療のありがたなども、学生たちに伝えたいです。

医療はどんどん進歩するので、学ぶほどできることが増え、おもしろい。また開業歯科医は、家庭との両立もしやすいと感じています。めざすのは、歯を大切にしたいと思う人が自然と集まる医院づくり。歯の健康意識が広がっていくことを願っています。



スタッフとの話し合い

# 口は心と体の健康につながると 患者さんの笑顔を見て実感

子どもたちに  
歯みがき指導もしています



将来は人と関わる仕事がしたいと思っていました。母が歯科衛生士だったこともあり、私も興味を持つように。国家資格がある専門職であることにもひかれました。

仕事の内容は、歯周病の検査をしたり、歯石を取ったり、むし歯を防ぐフッ素をぬったり、いろいろです。小学校に行って、授業で歯みがきを教えることもあります。

資格を取って、  
できることを増やしていく

歯科衛生士は、実際に働きながら経験をつむことで取れる資格もあります。私は歯並びを整える矯正や、痛みをおさえる麻酔の資格を取りました。そうやって、できることを増やしていけるのは、やりがいの一つです。

また、何年経験を重ねたとしても、いつも「患者さんを第一に考える」ことをブレない軸として大切にしたいと思っています。



治療について  
クリニックの先生や  
スタッフと相談

しんえい歯科クリニック  
こまつりかこ  
小松里佳子さん

小松さんの経歴 : おかやし 岡谷市生まれ  
岡谷東高校  
▶ 長野県公衆衛生専門学校  
▶ 2022年4月~しんえい歯科クリニック(下諏訪町)

## 口は心と体の健康に つながるからこそ

口の健康は体の健康につながるため、良い状態を長く保つことが大事です。そのための歯科衛生士の役割の一つが、歯周病治療です。歯周病は歯を失うだけでなく、肺炎など重大な病気の原因になることもあります。また、口は心にもつながっています。痛みで集中できない、見た目やにおいが気になって自信が持てない…そんな悩みがなくなって笑顔になる人を見るたび、役に立っているとうれしくなります。



### 休日の過ごし方

- 自然が好き
- いまは、長野県の山に夢中です
- 休みは友達と過ごすことが多いです。なかでも自然が好きなので、キャンプや登山へ。行き先は長野県内が中心です。最近では塩尻市の高ボッチ高原や、北アルプスの燕岳にも行ってきました!



# 「食べる」ことを、チームで支える いまの関わりかたが楽しい!

出産・子育てをはさんで、  
ふたたび仕事に



「女性も資格を持って働いた方がいい」という母の言葉が、歯科衛生士をめざす一つのきっかけになりました。私には出産や子育てで仕事をやめた時期がありますが、資格があったおかげで、また歯科衛生士として働いています。

いまは、歯科医院などにおいて働くのではなく、独立して活動しています(フリーランス)。在宅訪問、高齢者施設、障がい者施設で、病気や障がいがあって自分では歯みがきが難しい人などの口のケアをしています。

いろんな職種の人たちと  
力を合わせ

口のケアでは、きれいにするだけではなく、「食べる力」を守ります。私一人ではなく、いろんな職種の人とチームになって支えるところが、とても楽しいです。

### 休日の過ごし方

- 息子たちの大学ラグビーの試合を見に遠くまで出かけます!
- 2人の息子は子どものころからラグビーを続けていて、強い大学チームでがんばっています。その試合を見に行くのが、いまの楽しみ。私も体を動かして、元気に、長く働きたいと思っています。



フリーランスの  
歯科衛生士  
おおみやゆみ  
大宮優美さん

大宮さんの経歴 : ちくまし 千曲市生まれ  
篠ノ井高校 ▶ 長野県公衆衛生専門学校 ▶ 宮本歯科医院(長野市) ▶ にしじま歯科医院(喬木村) ▶ 出産・育児のため休職 ▶ 長野市でフリーランスの歯科衛生士として働く

たとえば高齢者施設では、利用者さんの口の中をきれいにするのは介護士さん。私はそのやり方を考えます。次のステップは、きれいになった口で、おいしく安全に食べてもらうこと。栄養士さんや介護士さん、看護師さんと、「どうしたら食べやすいか」など話し合いながら支えています。



あらゆる年代を支え、  
はば広く活やくできる

みんなで力を合わせて支えたことで、食べられるようになった人や、体調が良くなる人を見ると、とてもうれしいし、歯の健康は体の健康とつながっていることを実感します。

歯科衛生士は、子どもからお年寄りまで人生のさまざまな時期を支え、病院や施設、学校、保健センターなど、活やくできる場所も広いです。これからは、若い人たちに私のような仕事を引きつぐことも考えていきたいです。